

2021 OPEN CAMPUS



開催日程

10:00～14:00

5/30 [SUN] 6/20 [SUN] 7/18 [SUN]

8/1 [SUN] 8/25 [WED] 9/11 [SAT]

2022. 3/26 [SAT]

※日程および内容については変更になる場合があります。
詳細は必ずホームページでご確認ください。

プログラム

- 学部・学科紹介
- キャンパスツアー
- 教員との個別相談
- 入試相談
- 学生企画 など

■ すべてのオープンキャンパスは来場型で
開催予定です(完全予約制)。
■ 一部のプログラムについてはWEB
オープンキャンパスも行います(予約不要)。
詳細は必ずホームページでご確認ください。

オープンキャンパス・入試情報はここから

敬愛大学 検索 <https://www.u-keiai.ac.jp/juken/>



2021

敬愛大学のことがよくわかる！ おすすめ動画

この他にも、学部紹介やキャンパスツアー
などのおすすめ動画がいっぱい！もっと
動画を見てみたい方はここから！



新着動画



学生チュータートークLIVE
学生チューターが、敬愛大学について楽しく紹介！敬愛大学で経験を積み、生配信でも堂々と答える学生の姿をご覧ください。



学生たちの1日

敬愛大学の3学部の学生が送るありふれた1日を疑似体験してみよう。高校生の時とは一味違うキャンパスライフを敬愛大学で送ってみませんか？

インタラクティブ動画



インタラクティブ動画とは？

これまでは「見るだけ」だった動画に「タッチできるボタンや選択肢」を組み込んだ「触れる動画」です。学部紹介やキャンパスツアー、学生インタビューなど、皆さんが見たい内容を選択でき、知りたい内容に出会える新しいタイプの動画です！



動画視聴はこちらから

敬愛大学の「現在進行形」を届ける広報誌『イング』

Vol. 05

SUMMER 2021

ING



【特集】

敬愛大学の「学びのかたち」

経済学部経済学科／経済学部経営学科／国際学部国際学科／教育学部こども教育学科

それぞれの学び方を紹介



〒263-8588 千葉市稲毛区穴川1-5-21
代表：TEL.043-251-6363 FAX.043-251-6407
アドミッションセンター：TEL.043-284-2486 FAX.043-284-2558
(入試・オープンキャンパス問い合わせ) ☎ 0120-878-070 [フリーダイヤル]
<https://www.u-keiai.ac.jp/>

Twitter ID
@u_keiai



Instagram ID
@keiai_university



LINE ID
友だち登録



YouTube



敬愛大学の「学びのかたち」

学部学科の専門性に応じた知識・スキルを学び、それを実践の中で試し、社会で使える力にするために磨きをかけます。キャンパスの中で学ぶだけでなく、キャンパスの外や海外にもフィールドを広げます。これらを様々な組み合わせた敬愛大学の「学びのかたち」を紹介します。



キャンパスで学ぶ

大学生活の様々なできごとは、ここから始まる



4年間を過ごす稲毛キャンパスは、近隣に国立の大学や研究所が立地する落ち着いた雰囲気「文教地区」です。キャンパス内には、大きな講義室やPCを完備したゼミ室・演習室などの教室や施設があります。



知識やスキルを学ぶ

各学部学科が対象とする知識・スキルを学ぶ



経済学部では、経済学や経営学をテーマに、国際学部では、国内外の諸課題や外国語などを中心に学びます。教育学部では、小学校教員に必要な理論や方法を学びます。



キャンパスの外や海外で学ぶ

これまでに出会ったことのない新たな発見や多様な経験を獲得する



学びの場所は、キャンパスの中だけではありません。国内では「実地調査・フィールドワーク」「国内スクーリング」、海外では「海外スクーリング」「語学研修」「留学」などがあります。（＊）

＊コロナ禍の状況によりオンラインによる実施、または中止となる場合があります。



実践を通して学ぶ

知識・スキルをキャンパス内外で実践する



実践をもとに考えることで、知識・スキルに新たな気づきを加えることができます。「分かったこと・できたこと」を目的、場面や状況、伝える相手に応じて発信する方法も学びます。

キャンパス紹介

キャンパス内には、大人数で授業を受ける講義室から、少人数で行われるゼミや演習のための教室、PC教室、特別教室などがあります。

◎ 講義室



講義室では、主に講義形式を中心とした授業が行われます。グループ・ワークや企業・自治体などから招かれた特別講師による講演が行われることもあります。

◎ PC教室／ラーニング・commons



PC教室では、講義の資料をパソコン上で閲覧したり、発表資料を作成します。ラーニング・commonsは共用の学習スペースで、レポートの作成やグループ発表の打ち合わせにも使われます。

◎ ゼミ教室／演習室



ゼミは少人数で行われる授業で、関心のあるテーマを探究する場です。ホームルームとしても機能し、仲間と切磋琢磨しつつ友情を深める場でもあります。演習では、与えられた課題に取り組みます。

◎ 特別教室（理科室／図工室など）



教育学部では、実技を学ぶ特別教室も利用します。理科室や図工室のほか、音楽室、家庭科室もあります。小学校教員の免許が取得できる学部ならではの施設です。実技は、学生に人気の授業です。

Q&A

知識・スキルと実践はどちらが大切？

知識・スキルと実践は、どちらも大切です。先人が築き上げた知識・スキルは、現実の課題に対処する方法を示してくれます。しかし、理論の通りにいかない時は、実践を通じた対処も必要です。知識・スキルを実践で試し、実践のつまずきを振り返る試行錯誤を繰り返します。大学では、「知識・スキルと実践」の間を自在に行き来して、新たな発見や視点を拓く方法を学びます。全ての学部学科の基本的な考え方です。

知識・スキル



実践

経済学部 経済学科の「学びのかたち」

経済学は、私たちの周りで日々行われている人の行動や物、お金の移動などが「なぜうまくいっているのか」「どうしたらもっと良くなるのか」を考える学問です。経済学を学ぶと、世の中の動きが新しい発見や驚きとともに見えてきます。理論に加えて、データの収集・分析なども得意とするため、様々な仕事に幅広く活かせる力が身につきます。

経済学の強みを知る



知識やスキルを学ぶ

経済学の楽しさは、世の中の問題の「根っこ」を考えることにあります。例えば、「なぜ所得に格差が生まれてしまうのか?」「政府や企業の役割は何だろうか?」などです。これらの問題を考えるために、まずは様々な言葉の意味や歴史などを学びます。そして、複雑な社会の問題を単純な形にして捉え直す方法を身につけます。これは経済学が最も得意とする方法の1つです。

実践を通して学ぶ

言葉の意味や方法が分かったら、実際の問題が解けるでしょうか? ここで実践の出番です。経済学科には魅力的なゼミがたくさんあり、講義で学んだ経済学の知識や問題への近づき方を様々な課題を使って練習します。資料を調べたり、データを使って分析したり、実践を通して解決策を学んでいくので、将来どのような仕事に就いても応用できる力が身につきます。

自治体の政策を提言する



キャンパスの外や海外で学ぶ

ここでは、就職を意識した学びを紹介しましょう。例えば、将来は地方自治体(市区町村など)の職員になりたいという人には「地方自治論演習」があります。この科目では、夏休みの期間中に地方自治体でインターンシップを実施します。自治体の現場で政策づくりを行い、自治体職員や市長・副市長に自分の考えた政策を提言することができます。

※年度により内容が変更になる場合があります。

実践を通して学ぶ

インターンシップは、体験就業とも言います。実際に企業や自治体へ行き、数日間から数週間の職場体験や実務研修をすることができ制度です。実習中は、パソコンを使った資料作成やデータの取り扱いにも携わるため、大学で学んだ情報処理のスキルが役立ちます。専門性の高い職場では、在学中に学んだ学科の様々な専門知識を活かすことができます。

経済学科の様々な「学びのかたち」



「マクロ経済学」「ミクロ経済学」「公共経済学」「日本経済史」など

「経済学」と一口に言っても、探究する対象によって様々な考え方や方法があります。専門的な内容に進むために、経済学の各分野の基本を学び、ゼミなどでさらに深めていきます。



「金融論」「環境経済学」「計量経済学」「2~4年次の専門演習(ゼミ)」など

与えられた課題について、資料の収集やデータの分析、ディスカッションなどを行います。成果をレポートなどで報告し、知識を確かなものにしていきます。3・4年次のゼミでは、研究課題を各自で設定します。

経済学部 経営学科の「学びのかたち」

経営とは、物事を計画し実行することを意味し、企業や組織の活動にも使われます。経営学は、理論を実践で試し、試行錯誤をしながら学ぶ行動の学問です。企業の事例研究やアクティブな実践的授業を取り入れた楽しい学びが待っています。様々な業界や企業のビジネスモデルを理解し、実践力も備えた即戦力人材として活躍できます。

会社の新事業計画を創る



キャンパスで学ぶ

キャンパスでの学びは、座学ではありません。経営学科の授業には、キャンパスにいても実践的な学びがたくさん用意されています。例えば、千葉市内の企業と協力して会社の新しい事業計画を考えるゼミでは、会社を存続・発展させるための「新事業計画」を考えます。専門知識をフル活用して市場や客層、お金や組織などについて考察するハイレベルな課題です。

実践を通して学ぶ

グループで取り組むこの課題から学べることは何でしょうか? チーム内でのコミュニケーション能力、情報を集め考察を深める思考力、発表の日までに計画書を作成する実行力、分かりやすい資料を作るスキルなどです。ここまでに学んだ経営学の知識もさらに深まります。先生にアドバイスをもらい、粘り強く取り組むと、最後に大きな力が身についています。

様々な調査・分析方法を学ぶ



様々な調査方法を学ぶ

「実地調査入門」では、キャンパス近隣のお店などの宣伝用パンフレットを作ることを通して、ビジネスに携わる予行練習をします。この授業では、実際の仕事でも有効な方法として、観察、聞き取り、アンケートによる調査方法を学びます。「そもそも何を知りたいか」を考え、問いを立てることが調査の出発点です。適切な調査とデータの分析方法などを学びましょう。

実践を通して学ぶ

お店に関する聞き取りやアンケート調査を行い、データから特徴や傾向を読み取ります。その後、分析結果をグループ内で共有し論点を絞り込み、考察を深めます。最後に、パンフレットを発表し、会場の参加者に説明します。筋道を立てて説得力のある意見を形成する論理的思考力、図や表を使って分かりやすく伝える表現力などが磨かれ、卒業後の仕事でも活かれます。

経営学科の様々な「学びのかたち」



「経営戦略論」「経営組織論」「経営財務論」「情報ビジネス論」など

経営学の中心的なテーマとなる戦略、組織、財務・会計、マーケティングなどの知識・スキルを学びます。ビジネスでの実践を想定し、グラフ作成や表計算のスキル、データ分析の方法も身につけます。

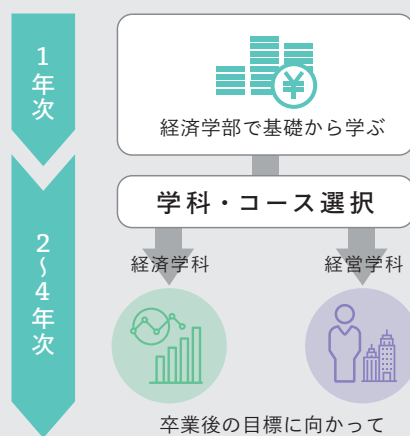


「マーケティング論」「消費者行動論」「ベンチャービジネス論」「2~4年次の専門演習(ゼミ)」など

講義で学んだ理論を企業の事例をもとに深める事例研究(ケーススタディ)を行います。原因と結果の関係の考察、問題提起と結論の一貫性など、ビジネスで必要となる論理的思考力を身につけることも重視します。

学科選択は2年生になってから大丈夫!

経済学部では、2年生進級時に学科・コースを選択するので、入学時に希望する学科・コースがはっきりと決まっていなくても大丈夫です(1年次は「経済学部」として学びます)。「入門経済学」「入門経営学」では、初めて経済学や経営学に触れる1年生のために、それぞれを基礎からじっくりと学びます。また、1年次が終わると先生方との相談の機会が設けられ、どのゼミが自分の学びたい事と合っているかを探ることができます。これらの授業や相談の内容を参考にすることで、2年次のコース選択ができるようになります。各学科・コースの特長については、大学案内をご覧ください。



「入門経済学」

経済学とはどのような学問であるかを学び、対象とする社会現象とは何かを理解することを目的とした授業です。「経済学ハンドブック」を使い、経済学が扱うテーマについて具体的に知ることができます。



「入門経営学」

経営学科には「企業経営」「商業・会計」「スポーツビジネス」「地域産業」の4コースがあります。この授業では各コースの入門編を学ぶことで、経営学が扱うテーマについて具体的に知ることができます。

国際学部 国際学科の「学びのかたち」

グローバル化と多様化が進む社会で、国際的な視野を身につけ、日本及び世界の地域社会で共生・協働し、その発展に貢献できる人材を育成します。コミュニケーション能力や英語運用能力を高めるとともに、AI・データサイエンスの知識を活用し、国内外での自律的・能動的学びを通して、論理的な思考力と課題の発見・探求・解決に向けた実践力を身につけます。

「使える英語」を身につける



キャンパスで学ぶ

英語4技能統合型授業や技能別の科目を多数設置しています。英語の学習過程では、「聞いたり読んだりできるレベル」と「話したり書いたりできるレベル」との間に差が生じやすいため、多量の英語に触れるとともに実際に発信する機会を増やしていくことで、両者の質の向上を目指します。中学校・高等学校の英語教員*を目指す人は、英語科指導法や教材・ICTの活用方法なども体系的に学びます。

*国際学科では、中学校・高等学校教員採用試験（英語）に、現役3名、既卒2名、合計5名が合格しました。（2020年度実績）



実践を通して学ぶ

第二言語を学ぶ時、“モヤモヤした状態”に耐えながら学習を進めていかなければなりません。未知の語句があっても意味を推測して読み進めたり、表現したい語句を知らなくても別の語句で代用したりする“ストラテジー”を学びます。授業のほかに、オンライン英会話による海外講師とのレッスンもあります。授業の内外で英語を活用してコミュニケーション能力を磨きます。

自分の目で確かめ発見する



キャンパスの外や海外で学ぶ

日本及び世界の国々や地域の歴史・文化・政治・経済・社会、相互関係、共通する問題などを幅広く専門的に学びます。それらの知識の理解を深めるため、国内・海外スクーリング、ボランティア活動などのキャンパス外体験型学修への積極的な参加を推奨しています。実際に自分の目で確かめることで、新たな課題や課題解決の方法を発見する機会を得ることができます。



実践を通して学ぶ

「フィールド調査」や「社会調査実習」の授業では、データの収集や分析の方法を実践的に学びます。専門分野の学修を通じて深めた各自の関心や問題意識をもとに調査テーマを決定します。現地に飛び込んでいく積極性や緻密な調査計画、企画の実行能力などが求められます。副専攻「AI・データサイエンス」との関わりも深く、併せて学修することでより深い学びが得られます。

国際学部の様々な「学びのかたち」



「English for Global Issues」
「英米文化概論」
「国際法」「空港ビジネス」など

講義を中心に4つの専攻の基本を学び、各分野の基礎となる理論や用語を体系的に理解することを目指します。英語で行われる授業では、「英語を学ぶ」ではなく「英語で学ぶ」という姿勢が大切です。



「国際関係入門」「比較文化論」
「国際社会とSDGs」
「2～4年次の専門研究（ゼミ）」など

具体的な事例の調査や文献講読などを通じて、講義で学んだ知識を深めていきます。グループ・ディスカッションやプレゼンテーションなどを取り入れた、豊富なアクティブ・ラーニングが国際学部の特長です。

教育学部 こども教育学科の「学びのかたち」

小学校教員を目指す志と情熱を持った学生たちが集まり、互いに教え合い学び合う、温かい雰囲気の特長です。専門性を高める授業や教育現場での実践的な体験を通じて、将来を担う子供たちの力を引き出す教員を育てます。高い教員採用実績を維持し、毎年多数の教員を輩出しています。

教育の実践力を高める



知識やスキルを学ぶ

教育学部の授業では、子供の心身の発達や小学校の学習指導要領、教育行政など、教育に関する幅広い知識を学びます。また、授業を行う際に必要となる各教科の指導法や教材の活用方法などのスキルを学びます。国語、社会、算数、理科、音楽、図画工作、家庭、体育、外国語など、教える教科は多岐にわたります。教育の実践力を培うための知識・スキルを身につけます。



実践を通して学ぶ

各教科の指導法の授業では、模擬授業などを行います。ここで、授業の構成、発問、板書、教材研究などを的確に行うためのポイントを学びます。実践的な演習を行い、担当教員からの丁寧な指導で、知識・スキルが着実に高められます。実技や知識を学ぶだけでなく、教員としての使命感や教育的愛情、服務規律などについても考察を深めます。

「教育」を総合的に理解する



キャンパスの外や海外で学ぶ

キャンパスの外に出て、近隣小学校等での「学校体験活動」に積極的に参加します。体験によって得られた様々な気づきや課題をキャンパスに持ち帰ります。各自で振り返りを行い、グループで意見を交わすことで、教育現場の実態や子供の様子について、より深い理解が得られます。4年間を通じた学校体験活動によって、「教育」を総合的に理解する力が養われます。



実践を通して学ぶ

1年次は、小学校で児童の様子や教員の指導方法を観察し、教員になる自覚を身につけます。2年次は、「学校ボランティア」に参加します。学級運営や行事の補助に加わり、教育現場への理解を深めます。3年次は、「教育実習」を行い、授業の実践力や子供への対応力などを身につけます。4年次は、実習で学んだ課題を考察して改善し、理論と実践の両面で4年間の集大成を行います。

教育学部の様々な「学びのかたち」



「教育原論」「教職概論」
「教育心理学」
「教育方法・技術論」など

「教育とは何か?」「学校とは何か?」といった教育観や学校観、教員の役割や責務、児童の発達段階、授業づくりの発想などを幅広く学びます。ここで学んだ知識・スキルを基礎として実践に挑戦します。



「各教科の指導法」「理科の観察実験」
「プログラミング教育」
「2～4年次の専門研究（ゼミ）」など

指導法の授業では、学習指導要領や教科書の理解を深めながら、模擬授業やグループ・ディスカッションを行います。教育現場の要請にも応えられるようプログラミング教育の技術・方法なども学びます。

AI・データサイエンスを学ぼう！

「Society5.0」(超スマート社会)が到来しつつある今、文系であってもAIやデータサイエンスの活用能力が求められています。敬愛大学の副専攻「AI・データサイエンス」では、AIの知識だけでなく、実際のデータを使って「なぜ?」「どうして?」といった疑問を解いたり、予測を行ったりする方法が学べます。国際学部の先輩たちはこの副専攻で学びを深めています。



教員を目指す学生を全力支援！

小学校教員のほかに、中学校（英語・社会）や高等学校（英語・地理歴史・公民）の教員免許の取得を目指す学生の心強い味方が教職センターです。「教職に関する相談」「採用選考対策」「教育実習の充実」という3本の柱で、夢の実現を後押しします。指導教員は公立学校管理職経験者で、教育委員会の勤務経験者も多く在籍しているため、専門的・的確な指導を受けることができます。教員を目指す人は、教職センターにご相談ください。



教職センター長 山口政之 教授（教育学部）